

先月号で紹介したフロンティアアドベンチャーの参加者から、 思い出を綴った作文が届きました！

(写真は筑波山頂で撮影した班別記念写真)

一週間の思い出

1班 長岡小6年
井坂 風花

私は、いろんな事をまなびました。一つ目は、テントのたてかた。最初は、どうやるかわからなかったけれど、班つきさんが教えてくれて、できるようにになりました。二つ目は、料理です。家では料理を作らなかつたけれど、キャンプをとおして、作れるようになりました。三つ目は、筑波山です。私は、その道は初めて通ったので、いつ終わるのかわからなかつたので、つ終るのかと思っていました。でも、頂上は景色がよかつたので、登って良かったと思いました。四つ目は、里山体験です。ジャガイモを掘ったり、竹を切ったりしました。その切った竹で、うつわを作りました。作るのは大変だけれど、作れたときはうれしかったです。五つ目は、閉村式です。夏休みだから会えないのが少しさみしかったです。そして高校生達のぼしや名札のジャンケンがありました。でも全部負けてしまいました。帰りは、高校生が円をこいて、おとすというのがありました。私にはそれにあがれていませんでした。おもしろいなつかしいです。家に帰るといろいろななつかしいです。このキャンプをとおして、友情と絆を学びました。



心に残ったフロンティア

2班 広浦小4年
清水奏太郎

ぼくは、このキャンプで心に残ったことは、4つあります。一つ目は、里山体験です。竹を切ったり竹のこぶしを削ったりするのは、経験になりました。そして2つ目は、筑波山登山です。一人もギブアップをせずに山頂まで登ったのもよい思い出になりました。3つ目に心に残ったのは、船曳網体験です。イカやフグ、シラスがつかれました。他の班は、サメがつかれました。ぼくもサメがつかれました。シラスを生で食べられたのがよかったです。すごくよい思い出です。最後の4つ目は、キャンプファイヤーです。高校生会によるレクリエーションをやらしました。みんないろいろなレクリエーションをやってくれました。みんなのレクリエーションが楽しかったです。本当にこのフロンティアアドベンチャーに参加してよかったです。本当に思いました。



フロンティアに参加して

3班 大戸小6年
郡司 美愛

わたしは、このフロンティアに参加してたくさんを学びました。船曳網体験では、漁師さんのたいへんさなどがよくわかりました。筑波山登山では、仲間のたいせつさを知りました。里山体験では、自然についてよくわかりました。頭や体をよくあらえなく気持ち悪かつたけれど、湯小屋に2回いけてよかったです。私が一番たのしかったのは里山体験で、水でつぼうを作ったのが楽しかったです。これからいろいろな思い出をわすれないうちにしたいです。自由時間には、ドロロとミツキーといっしょにだるまさんがころんだをやつたのが楽しかったです。いつもいつも高校生会がやさしくしてくれましたので、とってもうれしかったです。また、けがをしなくてよかったです。たのしかったです。たくさんさんの友達もできました。たのしい一週間になりました。間キャンになりました。私は、高校生になつたら、高校生会に入りたいです。



フロンティアアドベンチャー

4班 沼前小5年
立山 裕貴

ぼくは、このキャンプを通して色々なことを学びました。一つは飯ごうの使い方です。ぼくは今までキャンプをしたことがなかつたので、今度キャンプをした時に料理してご飯を作れるようになりたかったです。だから、来年にいさせようにしたいです。二つ目は、テントの張り方と片付け方です。組み立て方は難しく大変だけれども、建ててみたら、よくやつたなと思えました。片付けた後にはくつきりと、テントの四角のあとが残っていて、こんな小さいところで生活していったんだなと思いました。思ったことは、キャンプはいろいろ大変で、料理が一番大変で、大事だと思いました。ぼくはまだ5年生なので、来年も参加して、またいろいろな事を学べばいいなと思います。



フロンティアアドベンチャー

5班 大戸小4年
小室 華音

わたしは、毎日みんなでご飯をつくって段ボールをいれてみんなで食べました。みんなで作ったごはんはおいしかったです。わたしは、毎日みんなでご飯をつくって段ボールをいれてみんなで食べました。みんなで作ったごはんはおいしかったです。わたしは、毎日みんなでご飯をつくって段ボールをいれてみんなで食べました。みんなで作ったごはんはおいしかったです。わたしは、毎日みんなでご飯をつくって段ボールをいれてみんなで食べました。みんなで作ったごはんはおいしかったです。



8/3 (日) 町職工組合、子どもたちのために匠の技を振るう

茨城町職工組合（江橋隆一組合長）が、学校に通う子どもたちのために、小・中学校施設の修繕などを行う学校奉仕作業を実施しました。この日は、事前に各小・中学校から要望のあった、教室黒板の踏み台やつい立てなどの製作、教室の床や掲示板などの修繕を実施。これにより、子どもたちは新学期をより良い環境の中で迎えることができました。この活動は、組合員が持っている様々な技術を生かして、同組合が昭和44年から毎年恒例行事として実施しているものです。今年も猛暑の中での作業となりましたが、作業にあたった方は、「学校統合を見据えて、統合後も使用できる踏み台や棚などの製作要望が多く、長く使ってもらえることは嬉しい。」と話していました。



8/8 (金) 地域の防災力と絆の強化を目指して 上野合小学校防災訓練

上野合小学校に通う児童とその保護者、地域の方々が参加する地域防災訓練が、上野合小学校で実施されました。この訓練は、上野合小学校が閉校を迎えるにあたり、児童たちとその親、地域の方々が参加する防災訓練を通して、防災意識向上と地域の絆を深めることを目的に実施されました。訓練では、煙体験や消火器訓練、AEDの使い方講習などが行われ、煙体験をした児童は「足元すら見えなくて怖かつた。」と感想を述べました。訓練の終わりに小幡の皆川区長は、地域の子供たちに「訓練を通して学んだことをいかし、自分の身は自分で守れるようになろう。今日学んだことを家族に伝えよう。」と話していました。



8/24 (日) 熱戦！ 茨城町子ども会球技大会

子どもたちがドッジボールの腕前を競う「平成26年度茨城町子ども会球技大会（茨城町子ども会主催）」が県立茨城東高等学校体育館において開催され、各小学校区より勝ち上がってきた17チームの熱い試合が繰り広げられました。各試合とも熱い声援に包まれ、白熱した試合となりました。大会の結果は次の通りです。
優勝 … HIGASHI B（長岡第二小学校区）
準優勝 … 小堤スーパースターズ（駒場小学校区）
第3位 … 広浦小チーム（広浦小学校区）
〃 … 南川又連合（川根小学校区）
敢闘賞 … 奥谷連合（川根小学校区）
※上位2チームは茨城町代表として、茨城県子ども会ドッジボール大会に出場し健闘を見せました。



8/26 (火) リサイクルの流れを知る体験学習

「茨城町の環境をよくする会」が主催するリサイクル体験学習が（株）リーテム（長岡）の協力により、同社工場内で行われました。（株）リーテムは、当町に工場をもつリサイクル業者で、廃棄された家電製品などから再利用可能な金属等を取り出しています。この体験学習には10名が参加し、工場内の見学をした後、持参した携帯電話を分解し、どのような金属がつかわれているかを調べる携帯電話の標本作りを行いました。工場内を見学した参加者は、「色々な機械を使って、捨てる場所がなくなるまでリサイクルするのがすごいと思った。」と感心した様子でした。

